幼稚部外壁に、園庭から見える壁時計が取り付けられました。

令和３年２月５日（金）　篠原校長

幼稚部棟の外壁に可愛らしい壁時計が取り付けられました。子ども達も大喜びです。この時計は、本校の卒業生（故人）のご遺族からの寄贈品です。昨年に 60代の若さで他界されたそうで、「幼稚部から高等聴覚までお世話になった学校のためになるものを贈りたい」という思いのこもった時計です。これから時を刻みながら、私たちを見守ってくれることでしょう。感謝ですね。

本校の卒業生から、幼稚部に時計を寄贈していただきました。

他にも寄贈していただいたものがあります。音楽室にあるコンガという楽器と、演奏中に楽器を置いておくテーブルです。「皆さんのために」と思いのこもった贈り物です。これから小・中学部の音楽の授業で、大事に使わせていただきます。